

事業評価調書〔新規要求公共事業〕

<様式1>

評価対象事業名	防災・安全交付金(交通安全施設等整備事業)		
長崎県総合計画上の位置づけ	柱	3	夢や希望のあるまち、持続可能な地域を創る
	基本戦略	3	安全安心で快適な地域を創る
	施策	(1)	犯罪や交通事故のない安全・安心なまちづくりの推進
	事業群	③	交通安全確保に向けた通学路等の整備

事業所管	土木部 維持補修班	道路維持課 (内線)	3144
課(室)長名	馬場 幸治		

1. 事業の概要

事業概要	<p><事業の主な実施内容> 交通安全事業を実施すべき道路の指定区間のうち、指定通学路に該当する区間において、歩道のない箇所や歩道が狭く危険な箇所にて地元の協力等、整備条件が整った箇所から優先的に歩道整備を行う。</p>																								
	<p><国の主な採択基準> ・交通事故の防止、もしくは歩行者等の安全で円滑な移動の確保のために実施する事業</p>																								
	<p><負担区分(%)></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>国</th> <th>県</th> <th>地元</th> <th>条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>63.25</td> <td>36.75</td> <td>0</td> <td>本土</td> </tr> <tr> <td>69</td> <td>31</td> <td>0</td> <td>離島</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	国	県	地元	条件	63.25	36.75	0	本土	69	31	0	離島												
国	県	地元	条件																						
63.25	36.75	0	本土																						
69	31	0	離島																						
	<p><県費の継ぎ足し> <input type="checkbox"/>有 <input checked="" type="checkbox"/>無</p>																								

3. 令和4年度新規要求箇所

no.	事業箇所名	市町村名
1	(国)204号(小春工区)	佐々町
2	(国)384号(有川工区)	新上五島町
3	(主)郷ノ浦沼津勝本線(里工区)	壱岐市
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

2. 新規要求における事業評価の視点

事業評価の視点	<p>①通学路合同点検プログラムに基づく合同点検の実施有無 ②地元より歩道整備要望有無 ③交通弱者が集まる箇所(小学校、病院、公民館等の周辺) ④既存歩道の有無ならびに既存歩道の幅員 ⑤区間内の通学児童数</p>
---------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

令和3年度経済対策補正予算新規要求箇所評価調書(交通安全施設等整備事業)

事業箇所名 (ふりがな)	市町村名	事業主体	事業完了予定年度	事業概要 (上段:全体、下段:R4)	事業費(単位:千円) (上段:全体、下段:R3経済対策補正)					新規要望理由 (必要性、目的、効果、優先性、緊急性等)	地域の要望等	総合評価
					事業費	国費	県費		市町村費等			
							県債	一般財源				
(国)204号 こはる (小春工区)	佐々町	県	R8	歩道整備 L=155m、W=2.5m(片側)	230,000	145,475	76,000	8,525	0	当区間は佐々小学校の通学路であり、歩道が無く、通学児童の安全な通学に支障があることから、歩道整備による通学児童等、歩行者の安全を確保する必要があるため。	令和元年度に警察、学校関係者、地元自治体と「通学路合同点検」を実施した結果、歩道整備が要望された。 令和元年10月に佐々町より要望書が挙がっている。	A
				測量設計 1式	20,000	12,650	6,600	750	0			
				費用便益比	B/C= -		負担割合	国:県:地元=63.25%:36.75%:00%				
(国)384号 ありかわ (有川工区)	新上五島町	県	R10	歩道整備 L=350m、W=2.5m(片側)	800,000	552,000	223,200	24,800	0	当区間は有川小学校の通学路であり、歩道が無く、通学児童の安全な通学に支障があることから、歩道整備による通学児童等、歩行者の安全を確保する必要があるため。	平成30年度に警察、学校関係者、地元自治体と「通学路合同点検」を実施した結果、歩道整備が要望された。 令和3年8月に新上五島町より要望書が挙がっている。	A
				測量設計 1式	15,000	10,350	4,125	525	0			
				費用便益比	B/C= -		負担割合	国:県:地元=69%:31%:00%				
シユ ヨウ ウラヌマ (主)郷ノ浦沼 ツ カツトキ セン 津勝本線 サトコウク (里工区)	菅崎市	県	R8	歩道整備 L=700m、W=2.5m(片側)	300,000	207,000	83,700	9,300	0	当区間は沼津小学校の通学路であり、歩道が無く、通学児童の安全な通学に支障があることから、歩道整備による通学児童等、歩行者の安全を確保する必要があるため。	令和元年度に警察、学校関係者、地元自治体と「通学路合同点検」を実施した結果、歩道整備が要望された。 令和3年11月に菅崎市より要望書が挙がる予定である。	A
				測量設計 1式	18,000	12,420	4,980	600	0			
				費用便益比	B/C= -		負担割合	国:県:地元=69%:31%:00%				
合計					1,330,000	904,475	382,900	42,625	0			
					53,000	35,420	15,705	1,875	0			

事業評価調書〔新規要求公共事業〕

<様式1>

評価対象事業名	無電柱化推進計画事業補助		
長崎県総合計画上の位置づけ	柱	3	夢や希望のあるまち、持続可能な地域を創る
	基本戦略	3	安全安心で快適な地域を創る
	施策	(3)	災害に強く、命を守る強靱な地域づくり
	事業群	⑤	防災・減災対策のための国土強靱化の推進

事業所管	土木部 市町道環境班	道路維持課 (内線)	3143
課(室)長名	馬場 幸治		

1. 事業の概要

事業概要	<p><事業の主な実施内容> 安全で快適な通行空間の確保や良好な景観・住環境の形成、災害の防止、情報通信ネットワークの信頼性の向上等に寄与するため、道路の地下空間を活用して、電力線、通信線等をまとめて収容する電線共同溝を整備し、電線類の地中化を図るものである。</p>																											
	<p><国の主な採択基準> 次のいずれにも該当する無電柱化推進計画事業。 1. 「無電柱化推進計画」に定めた目標の確実な達成に資する事業であって、「都道府県無電柱化推進計画等」(地方版無電柱化推進計画)に位置づけられている事業。 2. 低コスト手法の活用や新技術・新工法の導入等の検討により、低コスト化に取り組む事業。 ※ただし、施行の際、既に工事に着手しているなど工法・手法が決定している事業は除く。</p> <p><負担区分(%)></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>国</th> <th>県</th> <th>地元</th> <th>条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>55</td> <td>45</td> <td>0</td> <td>本土(国道・地方道)</td> </tr> <tr> <td>66.6</td> <td>33.4</td> <td>0</td> <td>離島(国道)</td> </tr> <tr> <td>60</td> <td>40</td> <td>0</td> <td>離島(地方道)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p><県費の継ぎ足し> <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無</p>	国	県	地元	条件	55	45	0	本土(国道・地方道)	66.6	33.4	0	離島(国道)	60	40	0	離島(地方道)											
国	県	地元	条件																									
55	45	0	本土(国道・地方道)																									
66.6	33.4	0	離島(国道)																									
60	40	0	離島(地方道)																									

3. 令和4年度新規要求箇所

no.	事業箇所名	市町村名
1	(国)207号(永昌東町~宇都町工区)	諫早市
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

2. 新規要求における事業評価の視点

事業評価の視点	<p>①安全で快適な通行区間の確保が図られるか。 ②良好な景観・住環境の形成が図られるか。 ③災害の防止、情報通信ネットワークの信頼性の向上が図られるか。</p>
---------	-------------------------------------------------------------------------------------------

令和3年度経済対策補正予算新規要求箇所評価調書(無電柱化推進計画事業)

(ふりがな) 事業箇所名	市町村名	事業主体	事業完了予定年度	事業概要 (上段:全体、下段:R4)	事業費(単位:千円) (上段:全体、下段:R3経済対策補正)					新規要望理由 (必要性、目的、効果、優先性、緊急性等)	地域の要望等	総合評価
					事業費	国費	県費		市町村費等			
							県債	一般財源				
(国)207号 電線共同溝整備事業(永昌東町~宇都町工区)	諫早市	県	R8	電線共同溝 L=0.68(1.36)km	680,000	374,000	275,400	30,600	0	一般国道207号は、佐賀県佐賀市を起点とし、長崎県西彼杵郡時津町にいたる経済、地域交流に重要な幹線道路である。 当該地区は、諫早市の中心市街地に位置し、公共施設、病院などが建並び、多くの人が集まる場所であり、緊急輸送道路にも指定されていることから、電線類の地中化を行い、景観の向上、歩行空間の確保、ライフラインの安全性・信頼性の向上を図るものである。 なお、当該箇所は、207号電線共同溝整備事業(天満町~泉町工区)(H20~R2)の延伸区間であり、連続的な整備を行うことでネットワークの強化を図る。	昨今の社会状況により、県民の防災・減災意識は高まっており、安全・安心な社会資本の整備が望まれる。 平成24年度の県議会事業仕分けでは「拡充」の評価がなされている。 ・令和3年7月に諫早市長から県知事へ整備について要望された。	A
				測量設計 N=1式	20,000	11,000	8,100	900	0			
合計					680,000	374,000	275,400	30,600	0	費用便益比 B/C=0.00>1.00 負担割合 国:県:地元=55.0%:45.0%:0.0%		
					20,000	11,000	8,100	900	0			